

奥多摩町平成まとい会

設 立 総 会

總 会

平成元年11月19日(日)

奥多摩町福祉会館

奥多摩町平成まとい会設立総会 次第

1. 開会のことば
2. 経過報告
3. 議長選出
4. 議事

認定第1号 奥多摩町平成まとい会会則の承認について

議案第1号 奥多摩町平成まとい会役員を選出について

議案第2号 平成元年度奥多摩町平成まとい会事業計画(案)

議案第3号 平成元年度奥多摩町平成まとい会収支予算(案)

議案第4号 奥多摩町平成まとい会顧問及び相談役の委嘱について

5. 議長解任
6. 新役員代表あいさつ
7. 顧問あいさつ
8. 相談役代表あいさつ
9. 閉会のことば

祝賀会 次第

1. 会長あいさつ
2. 町長あいさつ
3. 来賓祝辞
4. 乾杯
5. 懇談
6. 手拍子
7. 万歳

発 足 ま で の 経 過

近年、地域の都市化進行で住民間の共同体意識が薄れてきていますが幸い当町においては、地域ごとの組織（自治会等）が充実しており、伝統芸能を包含した文化活動、あるいはスポーツの振興と、めざましいものがあります。

一方、過疎化の進む当町において深刻な問題として受け止めなければならないものとして、自主防災組織への側面からの支援であると考えます。

自治省消防庁が今年4月にまとめた消防団の実態調査によると、その5割以上が新規団員の確保に困難を強いられており、さらに4割近くが現在の団員数では十分な消火活動ができないと報告されています。また災害の要因は社会環境の変化に伴い複雑多様化の傾向にあり、安全で住みよい町づくりを推進するためには、地域の実状に応じた対策を講じる必要性が大であると思います。以上の観点から、奥多摩町平成まとい会を設立し会員相互の連絡強調・親睦を目的とし組織の拡充強化を図りながら町の活性化に結び付けていきたい。

* 以下今日に至るまでの経過を記します。

元年5月12日、18日	設立準備会議	役場
5月26日	町三役に挨拶、設立準備会議	役場
6月2日	設立準備会議	
6月5日	設立に伴う補助金要望	町長に挨拶 役場
6月13日、16日	設立準備会議	福社会館
7月6日、27日	〃	役場
8月24日	〃	役場
9月12日、19日	〃	役場
10月17日、28日	〃	役場
10月31日	消防署長に挨拶	
11月7日、14日	設立準備会議	役場

奥多摩町平成まとい会 会則 (案)

(名称)

第1条 本会は、「奥多摩町平成まとい会」と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、会長宅に置く。

(組織)

第3条 本会は、奥多摩町消防団退団者のうち本会の主旨に賛同する者をもって組織する。

(目的)

第4条 本会は、奥多摩町消防団の活動に協力するとともに会員相互の連絡協調と親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 奥多摩町消防団の充実強化に対する協力に関すること。
- (2) 会員相互の連絡協調と親睦を深めること。
- (3) その他、本会目的達成に必要な事業に関すること。

(役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 理事 若干名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

2. 前項の役員は役員会で選出し、総会の承認を経る。

(顧問及び相談役)

第7条 本会は、顧問及び相談役を置くことができる。

2. 顧問及び相談役は、役員会に図り決定し、会長が委嘱する。

(任期)

第8条 役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。

(会議)

第9条 会議は総会及び役員会とし、総会は毎年1回開催する。

(会議)

第10条 本会の経費は、次に掲げるもので支弁する。

- (1) 会費
- (2) その他の収入

2. 会費は、年間1人 1,000円とする。

(会則の変更)

第11条 本会の会則は、総会において出席者の過半数の賛同を得て変更することができる。

(会計年度)

第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日をもって終わる。

(その他)

第13条 本会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が役員会に図り別に定める。

付 則

この会則は、平成元年 11 月 19 日から施行する。

平成元年度 奥多摩町平成まとい会事業計画 (案)

1. 組織の拡充強化に関する事業
 - (1) 会員の増大を図る
 - (2) 関係機関との連携強化を図る
2. 会員相互の連絡協調と親睦を深めるための事業
 - (1) 会員名簿等の作成配布
 - (2) 研修会の実施
 - (3) その他親睦を深めるための企画・立案を図る
3. 消防団の支援に関する事業
 - (1) 団の要請に対応でき得る体制づくり
 - (2) 消防団(員)への協力・援助

平成元年度 奥多摩町平成まとい会収支予算書 (案)

収 入

単位 円

科 目	金 額	説 明
1 会 費	60,000	年会費 1,000円×60名
2 交 付 金	300,000	奥多摩町より
計	360,000	

支 出

科 目	金 額	説 明
1 総 会 費	100,000	設立総会記念品代、他
2 会 議 費	15,000	役員会、他
3 研 修 費	20,000	会員研修費
4 交 際 費	45,000	消防団激励金、各種行事祝金
5 備 品 費	120,000	ヘルメット 2,000円×60名
6 事務通信費	30,000	ハガキ、他
7 予 備 費	30,000	
計	360,000	

興業部の平成年と、会 会員名簿

平成元年11月1日現在

氏名	住所	電話	有線電話	退年	組
市 野 和 男	白丸 232	83-2277	5054	元	2
野 野 寿 一	水丸 33-1	83-1300	6612	元	3
岡 野 明 誠	水丸 524	83-2500	7250	元	5
加 藤 部 憲 二	水丸 1415	83-2402	6540	元	5
川 久 藤 二 男 賀	水丸 415	85-1126	3532	元	2
川 久 保 村 典 憲	水丸 103	85-1050	3310	56	3
河 河 村 清 治	水丸 273	85-2420	2699	54	1
河 河 村 清 治	水丸 207	83-2015	5607	52	3
黒 小 林 秋 治	水丸 1933	83-2340	5273	元	6
小 小 峰 榮 重	水丸 334	83-3051	5317	62	5
小 小 峰 誠 治	水丸 1102	83-2910	6892	60	3
小 小 峰 望 一	水丸 1125	83-2052	6871	元	5
柴 田 水 安 梅	水丸 753	83-3327	6322	62	4
清 水 久 司 夫	水丸 724	85-2955	3337	58	2
清 水 久 司 夫	水丸 1009	83-2018	5040	62	3
清 水 久 司 夫	水丸 1340	83-2357	6877	50	3
清 水 久 司 夫	水丸 836	83-2126	6691	50	5
清 水 久 司 夫	水丸 314-1	83-2902	5823	元	3
清 水 久 司 夫	水丸 501	83-2703	5866	54	3
清 水 久 司 夫	水丸 406	83-2606	5865	54	3
清 水 久 司 夫	水丸 883	83-2050	6680	50	5
清 水 久 司 夫	水丸 550	85-2126	2541	62	1
清 水 久 司 夫	水丸 95	85-2129	5002	56	2
清 水 久 司 夫	水丸 349	83-2175	5021	元	3
清 水 久 司 夫	水丸 164	85-2120	3338	62	2
清 水 久 司 夫	水丸 459	85-1230	3526	52	2
清 水 久 司 夫	水丸 402-1	83-1195	5580	58	2
清 水 久 司 夫	水丸 535-1	83-2650	5409	58	5
清 水 久 司 夫	水丸 508-3	83-2024	5006	62	5
清 水 久 司 夫	水丸 144	83-2300	5764	元	3
清 水 久 司 夫	水丸 173	83-2469	5624	50	3
清 水 久 司 夫	水丸 501	83-2463	5089	元	3
清 水 久 司 夫	水丸 24-1	85-1500	2152	60	2

氏名	住所	電話	有線電話	延年	棚		
高宮	与一	白丸	90	83-2138	5081	元	2
山	光	北川	295	83-3948	5802	52	3
電	二	丹波	780	85-2544	2256	52	1
滝	三	九分	728	85-2533	2485	54	1
竹	四	海沢	287	83-2185	5373	62	2
竹	信	吉小	229	85-1155	3037	52	3
中	西	米川	134	83-2106	5785	元	本
原	島	棚沢	460	85-2603	3544	62	2
原	島	小丹	24	85-1435	2764	54	1
原	島	棚沢	210	85-2603	3160	元	本
原	島	治弘	02-3	83-2254	5043	58	2
平	島	幸次	740	85-2251	5442	55	5
福	原	夫	137	85-2818	2322	54	1
皇	野	夫	25	85-2321	3251	元	本
皇	野	明	21	85-2647	3565	60	2
増	田	悦	160	85-2355	5609	52	2
増	田	水	1780	83-2720	6215	元	本
増	田	水	6623	83-2684	5279	60	5
宮	本	水	13	83-3382	5594	62	2
宮	田	境	13	83-3605	6950	元	本
宮	田	沢	247	85-2257	3494	元	2
宮	田	小丹	217	85-2251	2174	52	1
宮	田	大丹	275	85-1345	2219	54	1

奥多摩町平成まじり議会議員名簿

役職名	氏名	住所	電話	有線	退任年
会長	福島 三夫	棚沢 15	85-2321	3251	平成元年
副会長	中西 貞男	水川 134	83-2400	5785	〃
〃	清水 俊夫	棚沢 164	85-2120	3338	昭和三十八年
〃	杉山 秀雄	水川 144	83-2329	5762	平成元年
〃	柴田 安彦	水川 556	85-2123	2741	昭和六十一年
〃	川久保 江彦	水川 137	83-2015	5537	〃
〃	杉山 英男	水川 718-3	83-2431	5504	〃
〃	大野 利雄	川野 521	86-2580	7256	〃
〃	地口 昭治	水川 180	83-2420	5516	平成元年
〃	河村 昉可	日浦 1963	86-2240	7277	〃
会派	地口 昭治	棚沢 329	85-2601	3460	〃
〃	黒沢 義博	日浦 758	85-2227	6322	昭和五十八年
〃	木村 勤	水川 122	83-2052	5811	平成元年

顧問 奥多摩町長 佐久間 藤一

副会長

奥多摩町助役
奥多摩町収入役
元奥多摩町消防団長
元奥多摩町消防団長
元奥多摩町消防門長
元奥多摩町消防隊長
元奥多摩町消防団長
元奥多摩町消防署長

大場 久雄
新井 和彦
小澤 浩成
沢本 泰三
原 島 三宏
岡 田 宏